

SuKKiT に関する最新情報をお届けします

マンション向けのメーターボックス「L-MB (エルメーターボックス)」 メンテナンス性・更新性を改善し、事業性の向上を実現

「L-MB (エルメーターボックス)」※1 は、L字の一方をたて管収容部に、もう一方をメーター収容部に分けて配置することで、たて管やメーターのメンテナンスや更新も容易となり、たて管収容部の水平断面積をコンパクトに集約できるので、従来に比べて容積対象の床面積を **3 割程度削減することが可能**です※2。またメーター収容部を床から浮かして取付けることによりメーターの視認性を高めます。さらにフットライトの設置やプライベートウィンドウ※3 を組み合わせることもできる、**住戸・共用廊下の付加価値向上**を実現する設備システムです。15 階までの板状型中高層マンションへの適用を目的として開発し、今後は全国のマンション案件に積極的に提案していきます。

※1 特許出願中、商標登録出願中。L-MB の「L」は「L 字型形状」をイメージしたものです

※2 床面積の取扱いについては諸官庁への確認が必要です

※3 当社独自の廊下側居室の採光・換気とプライバシーを確保する窓システム (特許出願中、商標登録出願中)

容積対象床面積を 3 割程度削減

たて管とメーターのそれぞれの収容部を分離することで、たて管収容部のスペースをコンパクトにまとめることが可能で、その分の床面積を**専有面積へ振り替えることで事業性の向上**をはかっています。

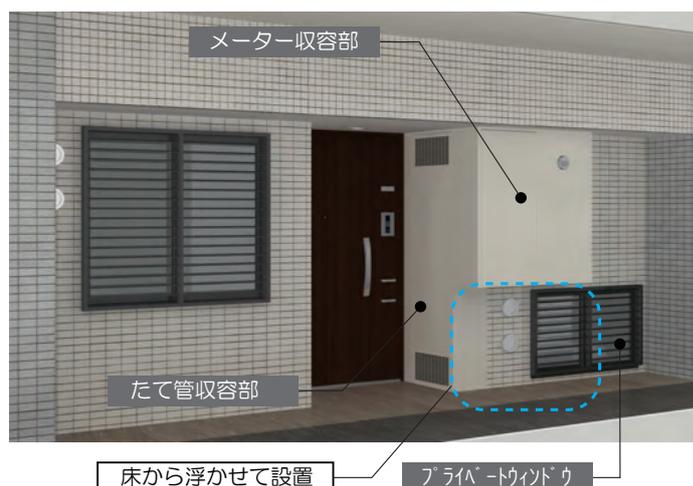
たて管やメーター類のメンテナンス性を改善

たて管収容部とメーター収容部のスペースを分離して設置する方式を採用することで、たて管類やメーターの**メンテナンス性や更新性、施工性を改善**します。

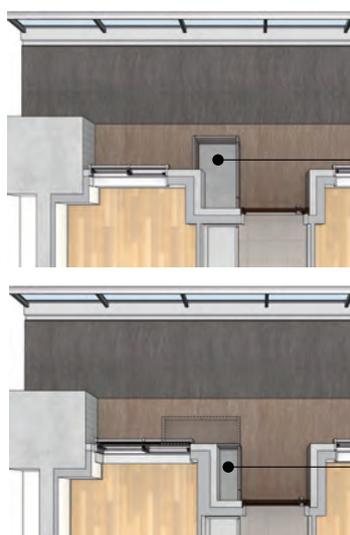
住戸・共用廊下の付加価値を向上

「L-MB」では共用廊下に面したメーター収容部を床から浮かして取付けているので、メーターボックスの底面に照明器具を設置しフットライトとすることで、従来よりも共用空間を効果的に演出する場合などに最適です。また当社独自の廊下側居室の採光・換気とプライバシーを確保する窓システム「**プライベートウィンドウ**」と組み合わせることで、さらに**快適性やプライバシー性の向上**を両立させることも可能です。

もっと、きもちいい、マンションへ



L-MB のイメージパース



従来の MB

たて管とメーター類が混在して設置されている

L-MB にすると

たて管を集約することで専有面積を増やすことが可能



L-MB フットライトによる演出イメージ


三井住友建設

 建築本部 設計管理部 商品企画グループ
<http://www.smcon.co.jp/sukkit/>